

施策コード	6-4
-------	-----

中心所管課	協働まちづくり課
関連所管課	学校教育課／産業政策課

第6章	市民とともに歩むまちづくり -地域・行財政-							
基本施策名	4 多文化共生							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
国際交流協会 団体会員数	団体	34	37	36	42	50		
語学・多文化共生講座参加者数	人	56	81	95	72	90		
日本語スピーチコンテスト応募者数	人	11	12	10	15	20		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 相互理解・相互交流による多文化共生の促進	蒲郡国際交流協会主催の語学講座(英語、タガログ語、ベトナム語)を開催し、多文化への理解促進を図った。 職員を対象としたやさしい日本語研修を開催し、窓口対応や文書作成時等における外国人市民への配慮について学んだ。	地域における多文化共生の推進について、外国人市民との意見交換の機会を作り、課題把握から進めて行く。
2 外国人の日本語・日本文化の理解の促進	蒲郡国際交流協会の日本語ボランティアによる日本語教室(勤労福祉会館、塩津、大塚)、市主催の日本語教室(初期、初級)を開催し、外国人市民へ日本語や日本の文化を学ぶ機会を提供した。 外国人相談窓口(R3.3開設)にて、行政手続等の外国人支援を行った。 生活オリエンテーション動画を7か国語で作成した。	外国人市民が蒲郡市を知り、興味を持ってもらえるようなバスツアー等の機会を作っていく。
3 国際交流事業の促進	蒲郡国際交流協会が令和4年2月に設立30周年を迎え、式典を開催し、520名の方が来場された。 蒲郡国際交流協会主催のコンサート(ポーランドのピアニスト、マレック・ブラハ氏)を開催し、700名の方が来場された。	フレンドシップ国であるポーランドや姉妹港であるニュージーランド・リットンとの交流事業について、蒲郡国際交流協会と連携して進めて行く。

個別計画の目標指標								
計画名	蒲郡市多文化共生推進プラン					計画期間	令和4年度～令和8年度	
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
日本語を「生活に問題なく・ゆっくりであれば話すことができる外国人市民」の割合	%	—	62.7	—			70	
日常生活の困りごとを「自分で解決できる外国人市民」の割合の平均値	%	—	45.5	—			70	
「多文化共生」という言葉を聞いたことがあり、意味も理解している市民の割合	%	—	19.9	21.7			70	

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	多文化共生推進プランの推進	1,465	132	生活ガイダンス動画の作成、中学生向け人権講座、多文化共生職員研修、多文化共生プラン推進委員会を実施。	多文化共生プラン推進委員会で進捗を図りながら、施策を展開していく。
		0.3			
2	全市型日本語教室開催	1,081	1,122	初期クラス(17名)、初級クラス(30名)を各16回開催。	日本語ボランティアの協力を得ながら教室を開催し、外国人市民への日本語教育の場づくりを継続する。
		0.1			

総括評価	成果	令和4年3月に策定した多文化共生推進プランに基づき、日本語教室の開催や生活オリエンテーション動画の作成、外国人相談窓口の継続等、外国人市民への支援の充実を図ることができている。
	課題	外国人相談窓口での通訳員による対応言語について、英語・タガログ語の他、ポルトガル語、ベトナム語を増やし、気軽に相談ができる窓口としていきたい。
	今後の方向	現在の事業を継続するとともに、地域における多文化共生を推進し、多文化共生社会への意識づけを図っていく。